



まちだ

Machidaen's public relations magazine

2022
summer
No.120

優しさと信頼との出会い
社会福祉法人
長岡福寿会

コロナ感染対策をとりながら、身近な喜びを皆さまにたくさんお届けする夏に。

NEWS

まちだ園からのお知らせ
I have good news

夏の陽射しが心地よく、緑に囲まれるまちだ園。コロナ対策をとりながら皆さまに、楽しく夏をお過ごし頂けますように努めました。
まず職員研修として、部署別研修発表会を6月と7月の2回に分け実施しました。
7月には、永年勤続者表彰式を行い、法人30年表彰、法人20年表彰、法人10年表彰と9名の方の表彰を行うことができました。8月には、ご利用者の皆さまの健康を守るために、4回目の新型コロナウイルス感染症ワクチン接種を行いました。



写真(上)：永年勤続者表彰式。理事長から表彰状を受ける。

写真(左)：理事長がねぎらいの言葉を述べる。



写真(上、左)：コロナワクチン接種。長岡保養園の協力のもと無事に接種を終えた。

写真(右)：東屋の近くではお茶の木が元気に育つ。

写真(下)：園庭の菜園。ナスやキュウリなどが収穫できる。



写真(上)：部署別研修発表会。コロナ対策のため会場を分けて多くのスタッフが学びを深めた。



contents

- 特養ショートステイ七夕会、キッチンカーがやってきた!カキ氷編 ほか
- デイサービスセンター 民謡まつり、野菜づくり、おやつ作り ほか
- 長寿健康教室だんだん フラワーアレンジメント、民謡講座 ほか
- 長岡市地域包括支援センター 魅力ある地域づくり シルバーささえ隊活動について
- トピック まちだ園の太鼓、デイまちだ園 デイホームみやうちの活動紹介 ほか
- まちだ園からのお知らせ

以前「鉛筆のような人になれたら幸せだ」と教えられたことがあります。鉛筆は、真ん中に一本芯を持ち、周りに木(芯)を遣い、自分の身を削って役に立つものだと。皆さまが事業所で寛ぎお過ごしいただけるように職員の仕事ワークを大切に「芯」を持ってご利用者本位のサービス提供に努めて参りたいと思います。

今夏は、三年ぶりに行動制限が緩和されました。しかし、当法人では新潟県の「Ba.5対策強化宣言」の発令を受けて、ご利用者や関係者の皆さまへ、より慎重な行動をお願いする等のご協力をお願いし、大変なご負担をおかけいたしました。残念ながら、市内の感染は高止まりが続いており、皆さまと職員の健康と安全を守る継続した取り組みの重要性を再認識しています。各事業所でも様々な制限がありました。職員は特色ある活動を発案し、工夫してサービス提供に取り組みました。事業所毎に分かれた季節行事やリモートを活用した地域交流等、暑く賑やかな夏を皆さまと一緒に過ごしてきたものと思います。

巻頭ご挨拶

園長 高橋 直樹



かし、当法人では新潟県の「Ba.5対策強化宣言」の

編集・発行



社会福祉法人 長岡福寿会

〒940-1111 新潟県長岡市町田町540番地
TEL 0258-39-3927・FAX 0258-39-3946

まちだ園 長岡 🔍 検索



#まちだ園



Instagram

編集後記

今年の夏は蒸し暑さが続きましたが、皆様お元気にお過ごしでしょうか。おかげさまで、広報まちだ120号を無事に発行することができました。コロナ禍ですが、徐々に人々の交流が活発になり、周囲が元気になってきたような感じがいたします。カメラを構えますと、ご利用者の皆様、そしてスタッフの笑顔に会えました。人の生きる強さ、きずなの大切さ、そういったことをカメラ越しに感じながら制作にあたらせていただきました。広報まちだをお手に取ってお読みいただいた皆様、本当にありがとうございました。

デイサービスセンターまちだ園・みやうち デイホームみやうち

「暑さにも、コロナにも負
けずに乗り切った夏。最高
に楽しい夏。魅力あふれる
デイサービス。これからの
活動にご期待ください。」

多彩なサービスメニュー
と元気なスタッフが自慢の
デイサービス。3つのデイ
サービスを束ねる、高橋弘
和通所事業統括責任者は、
「デイサービスでは、この夏
もにぎやかな行事が満載。
皆様と顔に汗しながら踊っ
て、笑って、精一杯楽しみ
ました」旨、ふり返った。
「中でも『民謡まつり』は、
艶やかな衣装に身を包んだ
職員の踊りに、見るだけ
なく、皆様も一緒に踊ると
ころがいいですね。長岡甚
句をはじめ、花笠音頭や佐
渡おけさなど、皆様と職員
みんなで作り上げる行事に
大変盛り上がりました」と、
目を細める。



写真(上、左)：枝豆の収穫をされる皆さん。デイみやうちの野菜づくりのメニューは楽しい。



写真(左、下)：民謡まつり。佐渡おけさ、花笠音頭、長岡甚句などを披露。自然に楽しい踊りの輪ができた。



写真(上)：プリンアラモード作り。生クリームとフルーツをたっぷり!

写真(右)：“うまくなかったね。おいしいね”自然と会話がはずむ。



写真(上、右)：デイ七夕会。“ハイポーズ”と記念撮影。ステキな1枚です!



写真(左)：グミジャムづくり。デイサービスでは、旬の素材を使い趣味を楽しむ活動を行っている。

特別養護老人ホームまちだ園・ショートステイまちだ園

心ほぐれる皆様との
ひと時に感謝!

「来たよー!」ふり返ると、
1階から2階にお部屋移動
されたご利用者様。事務室
に立ち寄って下さった。久
しぶりに元気なお顔を拝見。
「ユーモアたっぷりにお話し
下さる。『事務員にとって心
ほぐれるひと時ですね』と、
石田あゆみ総務係長はにこ
り。

「コロナ禍により、ご家族
様との直接面会や大きな行
事、そしてボランティアの
来園などが制限されること
が多い中、ご利用者様と直
接接する機会の少ない事務
員も、何らかの形で皆さま
との接点を作っていただけ
ら」と思いを話す。

「いつも接する介護職員で
はないけれど、
「おめさん、誰だかね?」
のひと言をかけて頂いて、
とりとめのない会話ですが、
少しでもご利用者様の刺激
(?)になれたら嬉しいです。」



写真(上)：キッチンカーがやってきた! かき氷編より“うんめ〜!” 暑い日のかき氷はサイコー。みなさんの表情からおいしさとうれしさが伝わってくる。



写真(上)：七夕会。短冊に願いを込めて。彦星や織姫、浴衣姿のスタッフの登場に会場は楽しい雰囲気になる。



かき氷を手にはパチリ! 冷たくてとってもおいしかったですね。これからは元気でいて下さいね。



写真(上)：“歌”のある誕生会。ギター演奏のプレゼントとあたたかい祝福の拍手に喜びを隠せないご利用者様。



写真(上)：8/1からお祭り週間。民謡流しを行った。



写真(上)：カンパニー!!夏のまちだ園。大人の楽しみ会。

TOPIC

ハナシのタネ a topic of conversation



写真(上): シトラスリボン作りの様子。南中学校様とZoomを通してつながる。



Now in progress

地域の子どもたちに伝えたい活動～デイまちだ園

デイサービスまちだ園では、ご利用者様のご希望を受け「地域の子ども達に伝えていきたい」活動を行っている。

写真は、長岡市立南中学校様との交流場面。コロナ禍だからこそ大事にしていきたいことを、シトラスリボンプロジェクトへの参加といったデイサービスの活動メニューを利用して、子ども達と交流を深めている。ご利用者様にとっても大きな生きがいにつながっている。

History

この夏も響く、まちだ園の太鼓

「まちだ園といったら威勢のいい太鼓だね」、そうおっしゃる方は多い。太鼓部の創設は平成8年に遡る。長岡まつりの前ぶれ太鼓の力強い演奏に感動した職員。「自分たちの演奏で、ご利用者に和太鼓の響きを楽しんでもらいたい」との思いを持って、職員5人でスタート。これまで施設内での演奏や、長岡まつり前夜祭の百人太鼓、地域のお祭りなどに参加。ご利用者様から、大きな拍手と感謝の言葉を頂く時が太鼓部の嬉しい瞬間。まちだ園の太鼓の音色は力強く、そしてやさしく響く。



写真(上): 園内行事「新年初打ち太鼓演奏会」にて。

Loving more and more

楽しみながらできる活動～デイホームみやうち

認知症になられても、いつまでも自分らしく、毎日を活動的に過ごして頂きたい、そう願い、活動するデイホームみやうち。スタッフが寄り添う姿が印象的。ご家族様から、「脳トレなど、デイホームで行っている活動を、自宅でも続けているんですよ」と、嬉しい声を頂くこともある。

ご利用者様には、趣味などの好きなことを中心に、楽しみながら活動して頂くことを大事にしている。



写真(上): 脳トレや体操などが楽しく続けられる。

Wholeheartedly

ココロをこめて～まちだ園の食事

「今日の食事はおいしいですか?」、調理スタッフが皆様の食事席に伺い、声をかけていく。まちだ園のいつもの光景。

まちだ園の食事は、直営で提供されている。特に、地元の野菜を使い、季節ごとに献立を立てる「特別食」は皆様に大好評である。「ここの食事はおいしいね」皆様の声がうれしい。



写真(左): まちだ園の食事を支える調理スタッフ。



写真(右): 7月特別食。うなぎちらし寿し。

長寿健康教室 だんだん



写真(上): わくわくアート。今回はフラワーアレンジメントを楽しんだ。BOXの花々から、石けんの良い香りがした。



写真(上): 民謡講座。長岡まつりの開催を喜び、長岡甚句と大花火音頭を行った。



写真(上): 明るく元気なスタッフが皆さまをお迎える。

まちだ園の元気一番なサービ
ス、長寿健康教室だんだん。週1
回(木曜日)、まちだ園の地域交
流センター多目的ルームで行われ
る、送迎付きの介護予防教室。多
彩なメニューが自慢。貯筋・民謡
プログラムなどのお馴染みの講座
から、わくわくアートなどのイベ
ントプログラムも行われる。
担当スタッフの山下秀一は、「他
ではできない活動ができること
が、だんだんの魅力。コロナ禍、

高齢者の方が出かける機会や場所
が少なくなっているなか、だんだ
んという、「集いの場」が提供でき
ていることを誇りに思いがなばつ
ています。私たちの活動が皆さん
の喜びにつながっていたら最高で
すね」旨、笑う。
だんだんを通じて、たくさん
の喜びが広がっていき。これか
らも、皆さんが積極的に参加し、
楽しめる活動を提案する「だんだ
ん」にご期待ください。

他ではできない活動ができる
喜びが広がるサービス

長岡市地域包括支援センター みやうち・やまこし



写真(上): 十日町食事会にて。「こういった活動があるといいね!」皆さまからのご意見は大切にしてい



写真(上): 「地域連携」のお願いに地元事業所様を訪問させて頂く。
写真(上): 六日市JAふれあいの集いにて。熱心に参加される皆さま。

長岡市地域包括支援セン
ターは65歳以上の方の相談
窓口。「みやうち・やまこし」
が担当する地域は、宮内・
十日町・六日市・山通・太
田・山古志地区である。こ
こ最近の取り組みについて
金子希世子センター長から
「シルバーささえ隊」の話が
あった。

「長岡市の長寿はつらつ課
では、シルバーささえ隊の
の活動を行っています。何
か特別なことをするのは
なく、日ごろからできるこ
ととして、「あいさつ」助け合
い「見守り」の3つの言葉
を合言葉に、地域全体で高
齢者を見守り、支えあう活
動です。
私たち、地域包括支援セ
ンターでは、地域の皆様と
会える機会に、シルバー
ささえ隊へのお話をさせて
頂き、ご理解とご協力をお
願いしています」旨、話した。
地域で暮らす高齢者の皆
さまを温かく見守り、支え
ていく応援者の一人として、
これからも地域包括支援セ
ンターの活動にご期待くだ
さい。

3つの合言葉
皆さまを見守り、支え合う取り組み